

「外国語学習のめやす」に基づいた プロジェクト型学習のための目標分解

～「何でもあり」を実現するために～

「めやす」で推奨されている言語教育の特徴は「視野に入れている学習要素の多彩さ・豊富さ」です。でも、それは、やりっぱなし・無秩序・無責任で、学習者を困惑させ、同僚に迷惑をかける「何でもあり」ではありません。このワークショップでは、「何でもあり」を合理的に体系化した上で可視化し、学習者に納得してもらい、同僚に信頼してもらうフレームワーク（目標分解の方法）を考えます。

日時：2019年2月25日（月） 10:30～17:30 （1時間昼休み）

場所：関西学院大学梅田キャンパス14階1408号室

対象：外国語教育に従事している教員または教員を目指している院生

定員：40名

会費：1000円

申込：下記URLの申込フォームよりお申し込みください

<https://goo.gl/forms/xStgvsU7UrsvN0q12>

申し込みのQRコードはこちら→



講師：山崎直樹氏（関西大学外国語学部教授）

「外国語学習のめやす2012」作成プロジェクトメンバー。「めやす」マスター研修2013-15講師。2013-14年度のNHK ETV『テレビで中国語』の講師を務め、講座の中で「めやす」のコンセプトやコミュニケーション能力指標を活用。



皆様への質問：

- あなたはこれまでにどのような学習要素を取り入れてきましたか？
- 「そんなことまでやるの？」と他人の授業を見て思ったことはありませんか？
- 「そんなことまでやるの？」と他人に言われたことはありませんか？
- 「そんなことまで」の存在意義を、学習者・同じチームの教師・コーディネイタにきちんと説明してきましたか？
- 複数回の授業を費やすようなプロジェクト型学習をしたことがありますか？
- プロジェクトの最終ゴールは何でしたか？
- 最終目標に到達するために設けた小さなゴールはどれくらいありましたか？
- 小さなゴールに到達しているかどうかをチェックしましたか？
- 学習設計に関するすべての構想を、学習者・同じチームの教師・コーディネイタにきちんと説明してきましたか？

共催：国際文化フォーラム・LET'sめやす

お問い合わせ：関西学院大学 阪上彩子 sakaueayako@kwansei.ac.jp